

# News Release



各報道機関文教担当記者 各位

令和3年11月17日

## 11/20(土) 北陸4大学連携まちなかセミナー(金沢会場) 「CHANGE! 北陸の文化と風土 ー地域に根づく先端研究ー」

この度、北陸地区国立大学連合協議会(富山大学, 金沢大学, 福井大学, 北陸先端科学技術大学院大学)は、北陸4大学連携まちなかセミナーを実施します。本セミナーは、平成15年から4大学が連携して北陸地域の4会場で毎年開催し、今年度で19回目。各大学のテーマに応じて4大学の教員が講師となり、市民の皆様に学びの機会を届けます。

金沢会場の今回のテーマは、「CHANGE! 北陸の文化と風土 ー地域に根づく先端研究ー」です。コロナ禍で遠方に行きづらい状況が続く中、自治体独自の「GoToキャンペーン」など、地元の魅力を再発見する機会が増えています。そんな今だからこそ、地元・北陸の魅力をより深く知る機会になってほしいと考え、今回の企画に至りました。

本セミナーでは、北陸3県の文化・風土を「未来」へとつなげるため、日夜研究に励む4大学の研究者が、「橋の県『とやま』計画」「加賀友禅とSDGs」「金箔・箔打紙」「新技術と繊維産業」など、北陸にまつわる最新の研究事例を紹介します。

つきましては、事前および当日の取材・報道をよろしくお願ひします。

### 北陸地区国立大学連合協議会 北陸4大学連携まちなかセミナー(金沢会場) 「CHANGE! 北陸の文化と風土 ー地域に根づく先端研究ー」

日 時：令和3年11月20日(土) 13時00分～16時20分

会 場：金沢大学サテライト・プラザ(金沢市西町三番丁16番地)

対 象：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

主 催：富山大学, 金沢大学, 福井大学, 北陸先端科学技術大学院大学

後 援：富山県教育委員会, 石川県教育委員会, 福井県教育委員会

詳 細：別紙ポスターおよび講演要旨をご参照ください。

備 考：駐車場に限りがあるため、車でお越しの際は事前にお知らせください。

#### <本件照会先>

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構

篠田 隆行 准教授

TEL：076-264-5290

E-mail：shinoda@staff.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学 研究・社会共創推進部

地域共創推進課(担当：館)

TEL：076-264-5288

E-mail：jigyo@adm.kanazawa-u.ac.jp

※イベント当日は「090-8968-3084」までお電話ください。

CHANGE!

# 北陸の文化と風土

## — 地域に根づく先端研究 —

コロナ禍で遠くに足を運べない状況が続いていますが、一方で各自治体独自の「GoTo キャンペーン」など、地元を目に向け、その良さを再発見する機会が増えてきました。北陸3県(富山、石川、福井)には、過去から現在に続くさまざまな文化・風土があります。その文化・風土を「未来」へとつなげるため、社会科学から理工学までさまざまな分野の研究者が日夜研究に励んでいます。今年度の本セミナーでは、北陸4大学の研究者が取り組む、地域に根づく最先端の研究を紹介します。コロナ禍の今だからこそ、地元・北陸の魅力をより深く知る機会となればうれしいです。

13:00~13:10	開会あいさつ
13:10~13:50 講演 1	「地域づくりとビジネス —橋の県「とやま」計画と高岡スイーツストリート構想— 講師：富山大学芸術文化学部 大氏 正嗣 教授
13:50~14:30 講演 2	「加賀友禅をSDGsに相応しい産業へ —染色排水の無害化を切り拓く— 講師：北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 増田 貴史 講師
14:45~15:25 講演 3	「金箔・箔打紙と伝統の技 —“金箔箔”の継承に向けた新材料の探求— 講師：金沢大学理工研究域物質化学系 山岸 忠明 教授
15:25~16:05 講演 4	「“染める”の概念を打ち破る —繊維の新たな可能性と地元産業への貢献— 講師：福井大学学術研究院工学系部門繊維先端工学講座 廣垣 和正 准教授

お問い合わせ・お申し込み

### 金沢大学先端科学・社会共創推進機構

「金沢大学公開講座Webサイト」または以下の方法でお申し込みください。

**Webフォーム** <https://open-learning.crc.kanazawa-u.ac.jp/kouza/352/entry>  
またはQRコードからアクセスしてください。

**TEL** 076-264-5272・5273 ※氏名、住所、連絡先をお伝えください。

申込締切

令和3年11月12日 (金)

申込締め切り以降の申し込みは電話で問い合わせください。  
いただいた個人情報は適切に管理し、本セミナー実施のために使用します。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては本セミナーを延期または中止する場合があります。  
延期・中止となった場合には Webサイト等で告知するとともに、申込時にご登録いただいたメールアドレスにご連絡します。

お問い合わせ

**TEL** 076-264-5272・5273 **E-mail** [event@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:event@adm.kanazawa-u.ac.jp)



令和3年

11 / 20 土

13:00~16:20

金沢大学サテライト・プラザ  
(金沢市西町三番丁16番地)

入場無料  
事前申込制

募集 50名

室内換気や座席数制限など、  
感染症対策を徹底して  
開催いたします。

進行  
金沢大学先端科学・社会共創推進機構  
篠田 隆行 准教授

主催 富山大学・金沢大学・福井大学・北陸先端科学技術大学院大学  
後援 富山県教育委員会 石川県教育委員会 福井県教育委員会

「CHANGE!北陸の文化と風土 ー地域に根づく先端研究ー」

講演要旨

○講演1 13時10分～13時50分

「地域づくりとビジネス ー橋の県「とやま」計画と高岡スイーツストリート構想ー」

講師：富山大学芸術文化学部 大氏 正嗣 教授

地域活性化は重要な課題とされ、一部先進的な事例が取り上げられます。都市が人口を背景に多くの人を惹き付けるのに対し、地方都市はメリットを活かせず難しい現実もあるでしょう。また自治体が事業主体となると挑戦的な取り組みが難しく、一時的なイベントによる集客や他地域の取り組みを模倣し終始するケースも少なくありません。しかし、これらは持続的な地域づくりと言えるのでしょうか。今回は、地域資源と新しい概念を組み合わせオリジナリティの高いコンテンツを生み出すことで行ういくつかの挑戦事例についてお話します。

○講演2 13時50分～14時30分

「加賀友禅をSDGsに相応しい産業へ ー染色排水の無害化を切り拓くー」

講師：北陸先端科学技術大学院大学先端科学技術研究科 増田 貴史 講師

例えば草木染め製品では「兼六菊桜で染めた加賀友禅を着て兼六園にお花見に行くこと」や「好きなワインで染めたドレスを着てワインパーティーに参加する」といった「かっこよい」体験ができます。私たちが考える草木染めの価値は「環境に優しい」だけでなく、化学染料では実現できない、この「かっこよい」という新しい価値観を創出できる点です。科学技術を使って「かっこよい」社会を創りたい、そう願う国内外の7大学40企業130名を超すメンバーが北陸に集いました。私たちの挑戦を紹介します。

○講演3 14時45分～15時25分

「金箔・箔打紙と伝統の技 ー“金沢箔”の継承に向けた新材料の探求ー」

講師：金沢大学理工研究域物質化学系 山岸 忠明 教授

国連教育科学文化機関（ユネスコ）の無形文化遺産に金沢伝統の「縁付金箔製造」が登録されました。これは非常に薄い金の膜をつくる技術で、製造には金箔を打ち伸ばす際に間に挟む「箔打紙」をつくる技術が欠かせません。箔打紙は手すき和紙を材料として、和紙に水分を含ませて叩く作業を繰り返して完成させます。日光東照宮などの文化財を修復するには当時と同じ品質の金箔が求められています。現在の金箔で対応するためにも、当時の技術を知ることが重要です。本講演では、金箔を作る技術について解説します。

○講演4 15時25分～16時05分

「“染める”の概念を打ち破る ー繊維の新たな可能性と地元産業への貢献ー」

講師：福井大学学術研究院工学系部門繊維先端工学講座 廣垣 和正 准教授

繊維の染色加工は、多量の水資源とエネルギーを消費して大量の廃液を排出します。持続可能な社会の構築が不可欠な中、染色加工の未来を考えるうえで、技術の転換が求められるようになってきました。従来の“染める”の概念を打ち破る「水を使わない染色法」や、生き物の構造を模倣した「染料を使わない着色法」について、研究事例を紹介します。また、研究の過程で生み出された「新たな機能を持つ繊維材料」とその展開についても紹介します。セミナーを通して、これからの技術の在り方について考えてみたいと思います。